

国語科学習指導（案）
思い出を葉書新聞で贈ろう
 ～『友達とのかかわりを詩に書こう』（教出小5下）～

平成25年11月19日（火）9時25分～10時10分
 児童 5年生9名，授業者 柳谷直明

- 1 指導目標 詩の読解（言語活動）を通して，詩の創作ための事項を指導する。
- 2 指導事項 本時での言語活動を充実させる具体的な指導事項（以下，「学習用語」。「学習用語」をブロック体にし，網を掛ける。）を教材文から抽出させ，指導する。
 - 言語活動1 漢字
 - (1) 音読み，訓読み，読みテストを指導する。
 - (2) 掌（てのひら）書き，空（そら）書き，書きテストを指導する。
 - 言語活動2 詩の読解
 - (1) 語・文（形）——句読点（有・無），文体（敬体・常体），レトリック（擬声・擬態，言葉，リズム，比喻，リフレイン），会話文，地の文を指導する。
 - (2) 構成——題名，作者名，書き出し，改行，行空け，連を指導する。
 - (3) 主題——相手，話題（出来事），場面（時，場所，人物，行動），価値，心情を指導。
 - 言語活動3 詩の創作メモ
 - 見出し，抽象，具体，簡潔，口頭作文，称賛を指導する。
- 3 指導事項の時間配分（第1～2次，読解とメモの言語活動。1／3）

時配	学習活動	教師の働きかけ	備考
0分	1 漢字 (1) 読み練習・テスト (2) 書き練習・テスト 「授業」，「選び方」	1 漢字指導 1日4問を毎時間行うと良い。今回は「授」「業」「選」「方」の4つにする。 読みテスト・書きテストの丸付け。	・未習は読み，既習は書きを習得させる。
10分	2 詩の読解 斉藤君の詩を連ごとに音読する。2つの場面と友達の励ましの3つの連で構成されている。 大西さんの詩を文ごとに音読する。友達の行動と自分の感想で構成されている。	2 詩の読解指導 詩1 話題，題名，作者，改行，行空け，句読点，文体（敬体，常体），連，会話文，擬声語，擬態語，リフレイン，場面，言葉，リズム，題材，価値，心情を指導する。 詩2 書き出し（会話文，擬声語），レトリック，行動，感想，主題を指導する。	・「葉書新聞」で伝える楽しさや見通しを持たせる。
30分	3 詩の創作メモ メモを書き，口頭作文を経験する。称賛し合う。 主題（相手，場面，話題，心情），構成，形，レトリックを見出しに。	3 詩の創作メモ指導 読解での学び，「学習用語」を見出しとして書かせて，その中身を書きたい内容で書けるメモを作成させる。 見出しを抽象的に書かせ，その具体を相手に伝えたい内容として簡潔に書かせる。 主題，形を決めさせる。	・『プランくん』にメモ。 ・発言，表情，メモ，記述で評価。
45分		隣同士で発表させ合い，称賛させ合う。	

4 授業の成否を判定するポイントや反省観点

詩の読解（言語活動）を通して，詩の創作ための事項（「学習用語」）を指導出来たか。

国語科学習指導（案）
思い出を葉書新聞で贈ろう
 ～『友達とのかかわりを詩に書こう』（教出小5下）～

平成25年11月19日（火）10時30分～11時15分
 児童 5年生9名，授業者 柳谷直明

- 1 **指導目標** 詩の創作（言語活動）を通して，詩の創作ための事項を習得させる。
- 2 **指導事項** 前時を想起させ，本時での言語活動を充実させる具体的な指導事項（以下，「学習用語」。「学習用語」をブロック体にし，網を掛ける。）を習得させる。
 - **言語活動1 漢字**
 - (1) **音読み**，**訓読み**，**読みテスト**を習得させる。
 - (2) **掌（てのひら）書き**，**空（そら）書き**，**書きテスト**を習得させる。
 - **言語活動2 交流**
 - (1) **交流**——**視線**，**音量**，**速度**，**間**を指導する。
 - **言語活動3 創作**
 - (1) **語・文（形）**——**句読点（有・無）**，**文体（敬体・常体）**，**レトリック（擬声・擬態，言葉，リズム，比喻，リフレイン）**，**会話文**，**地の文**を習得させる。
 - (2) **構成**——**題名**，**作者名**，**書き出し**，**改行**，**行空け**，**連**を習得させる。
- 3 **指導事項の時間配分（第2次，構想交流・詩の創作。2／3）**

時配	学習活動	教師の働きかけ	備考
0分	1 漢字 (1) 読み練習・テスト (2) 書き練習・テスト 「最近」「笑顔」「周囲」	1 漢字指導 1日4問を毎時間行くと良い。今回は「最」「笑」「困」「周」にした。 読みテスト・書きテストを丸付ける。	・未習は読み，既習は書き。 ・『プランくん』の メモ を用いさせる。
10分	2 構想交流 誰に何を伝えたいか。 どのような書き方の工夫をするか。 何 連 ぐらいで書くか。 構想 を称賛し合う。	2 構想交流指導 視線 ， 音量 ， 速度 ， 間 を指導する。 隣同士で楽しく 構想 を 発表 させ合う。 内容を紹介出来ない子は書き方の 構想 だけでも良い。 工夫している「学習用語」を用いて称賛させ合う。	・態度， 発言 ，表情， メモ で 評価 する。
20分	3 詩の創作 理想教育財団の 新聞 用紙に合わせた下書き用紙に5字31行の 文字 数内で	3 詩の創作指導 句読点（有・無） ， 文体（敬体・常体） ， レトリック（擬声・擬態，言葉，リズム，比喻，リフレイン） ， 会話文 ， 地の文 ， 題名 ， 作者名 ， 書き出し ， 改行 ， 行空け ， 連 を習得させる。	・ 詩 で活用されている「学習用語」で 評価 する。
45分	詩 を書く。何枚かを書き，そこから1枚を 選択 する。		

4 **授業の成否を判定するポイントや反省観点**

詩の創作（言語活動）を通して，詩の創作ための事項（「学習用語」）を習得させたか。

国語科学習指導（案）
思い出を葉書新聞で贈ろう
 ～『友達とのかかわりを詩に書こう』（教出小5下）～

平成25年11月20日（水）10時30分～11時15分
 児童 5年生9名，授業者 柳谷直明

- 1 指導目標 葉書新聞（言語活動）を通して，葉書新聞ための事項を指導する。
- 2 指導事項 前時までを想起させ，本時での言語活動を充実させる具体的な指導事項（以下，「学習用語」。「学習用語」をブロック体にし，網を掛ける。）を活用させる。
 - 言語活動1 葉書
 - (1) 表書き（宛先の住所，宛名，敬称，差出人の住所，氏名）を指導する。
 - (2) 裏書き（時候の挨拶，本文，挨拶）を指導する。
 - 言語活動2 新聞
 - (1) 割付，題名，発行日，発行者，背景を指導する。
 - (2) 記事（見出し，本文，イラスト）を指導する。
- 3 指導事項の時間配分（第3次，新聞作成・交流。3／3）

時配	学習活動	教師の働きかけ	備考
0分	1 葉書 (1) 表書きの書き方を 知り，記述する。 (2) 裏書きでは，葉書 の書き方を知る。	1 葉書指導 宛先の住所，宛名，敬称，差出人（自分） の住所，氏名を指導する。 裏書きは時候の挨拶，本文，挨拶と知ら せる。ここでは新聞なので，書かせない。 葉書を一人に1枚配る。	・jpgデー タでテ レビに 映す。 ・「葉書 の 書き方 資料」 提示。
10分	2 新聞 (1) 本文（詩）を書く。 (2) 発行日，発行者， 題名，見出し，割付線の 順に書く。	2 新聞指導 句読点（有・無），文体（敬体・常体）， レトリック，会話文，地の文，題名，作者 名，書き出し，改行，行空け，連を活用さ せる。 割付，題名，発行日，発行者，背景，記 事（見出し，本文，イラスト）を指導する。	・「葉書新 聞見本」 提示。 ・発言，表 情，メモ で評価 する。
35分	3 感想交流 (1) 葉書新聞の感想を 発表する。 (2) 今度は誰にどのよ うな葉書新聞を書きたい か，を発表し合う。 相手の目を見て適正な	本文は濃い鉛筆で書かせる。 色鉛筆も用意させる。 6ミリ方眼縦用紙を使用させる。 理想教育財団の用紙を一人に3枚配る。	・丁寧さ， 「学習 用語」活 用で評 価する。
45分	音量や速度で発表する。	3 感想交流指導 視線，音量，速度，間を習得させる。隣 同士で楽しく感想や予定を発表させ合う。	

4 授業の成否を判定するポイントや反省観点

葉書新聞（言語活動）を通して，葉書新聞ための事項（「学習用語」）を指導出来たか。

